

令和 6（2024）年度 活動計算書

特定非営利活動法人 横浜発明振興会

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで

(単位：円)

科目	特定非営利活動に 係る事業		その他事業		合計	
	前年比		前年比		前年比	
I 経常収益						
1. 受取会費	371,000	95%			371,000	
2. 受取寄付金	0				0	
3. 受取助成金「市民活動推進基金」	100,000	50%			100,000	
4. 事業収益 (注 1)					0	
発明・考案品の販売			0	—		
事務所スペース・機能等の賃貸			0	—		
5. その他収益 (注 2)	6,229	207633%			6,229	
経常収益計	477,229	81%	0	—	477,229	81%
II 経常費用						
1. 事業費						
(1)人件費	0	—				
人件費計	0					
(2)その他経費						
①主幹事業(発明・考案教室開催)						
会場費 (日曜発明サロン) (注 3)	20,700	64%				
ZOOM契約料 (注 4)	11,687	106%				
教室資料印刷代	3,930	71%				
講師謝礼	22,312	57%				
賞金・賞品代	12,485	114%				
発明奨励 (発明ポイント) (注 5)	27,500	122%				
その他教室開催費用	14,860	188%				
小 計	113,474	88%				
②発明・考案品の公開・発信						
広報費 (ホームページサーバー代、ドメイン代)	9,820	122%				
広報費 (ホームページリニューアル外注前金)	50,000	—		(注 6)		
月例会報「ハマ発明ニュース」印刷代	10,100	105%				
〃 郵送代 (注 7)	14,500	104%				
小 計	84,420	267%				
③ 発明・考案創出を促進する						
個人向け「日曜発明サロン」勧奨チラシ 印刷代	3,175	125%				
同 郵送代	1,600	152%				
見学会・勉強会・他の発明団体交流	0	—				
小 計	4,775	133%				
④ 発明・考案の相談・助言	0					
⑤国内事業者への発明・考案品紹介	0					
⑥発明・考案品の展示						
イベント出店 直接費用 (協賛金・出店料)	17,004	16%				
同 間接費用	58,374	76%				
小 計	75,378	41%				
⑦「出前講座」実施	0					
⑧特定非営利活動に係るその他費用						
事務所家賃 (注 8)	161,775	96%				
トランクルーム代金(11月より) (注 9)	40,150	—				

科目	特定非営利活動に		その他事業		合計	
	係る事業	前年比		前年比		前年比
その他	1,100	21%				
小 計	203,025	117%				
⑨その他の事業の為の費用 (注10)	15,000	—	0	—		
その他経費 計	496,072	95%	0	—		
事業費計	496,072	95%	0	—	496,072	95%
2. 管理費						
(1)人件費						
役員報酬・給与	0					
(2)その他経費						
事務所家賃 (注8)	53,925	96%				
電話代	31,622	102%				
理事会費用 ZOOM契約料 (注4)	11,688	106%				
総会費用(会場費・印刷代・郵送代)	7,823	50%				
管理の為の交通費 (注11)	27,935	95%				
文具・消耗品費	3,449	348%				
管理上の印刷代	1,380	84%				
管理関係の振込手数料	1,530	101%				
印紙税	600	133%				
その他	3,953	134%				
管理費計	143,905	95%			143,905	95%
経常費用計	639,977	95%	0	—	639,977	95%
当期経常増減額					-162,748	
Ⅲ 経常外支出						
1. よこはま夢ファンド「市民活動推進基金」への返金	0					
経常外支出計	0				0	
当期正味財産増減額					-162,748	
前期繰越正味財産額					333,236	0
次期繰越正味財産額					170,488	

(注1) 「特定非営利活動以外の事業」として、「発明・考案品の販売」「事務所スペース・機能等の賃貸」の2項目の収益事業が行えるように2023年度に定款を改定したが、外部イベントへの出店等は行ったものの、収益事業を開始することは出来なかった。収益事業は実施していないが、定款記載の事業項目に準じて本表を作成している。

(注2) その他収益6,229円は、預貯金利息164円と債務計上していた「発明ポイント」の内権利失効等により6065ポイントを収益計上したもの。2023年度が預貯金利息3円のみであったため、2076倍となった。

(注3) 2024年度は、会場費が無料の「なか区民活動センター」の当選が増えたことにより抑制できた。

(注4) ZOOMは、オンラインを日曜発明サロン中継と、理事会利用がある為、事業費と管理費にそれぞれ1/2計上。

(注5) 発明ポイントは、日曜発明サロンの作品発表を活性化する為、毎月の作品発表に対し懸賞ポイントを付与すると共に、会員自らが第2部研究会の講師を行った場合の貢献に対しポイントを付与している。

(注6) ホームページで使用しているソフトがサポート終了になってから久しく、WEB上で使用する言語ソフトPHPの最新バージョンに対応していない為、ホームページが使用不能になる可能性も出てきた為、ホームページの全面的にリニューアルすることとし外注した。着手時の半額を支払い、新年度に完成予定。

(注7) 月例会報の会員宛送付はメール化済ながら、メール受信が困難な方、図書館や関係団体への送付は印刷物の郵送を継続している。

(注8) 事務所家賃は、2022年度会計より、60数年分の資料の保管やイベント準備で使用していることから、75%を事業費、25%を管理費計上している。3月末で事務所を退去した。

(注9) 事務所入居物件の再開発計画で退去期限が迫ってきたことに加え、既に理事会等はオンライン会議に移行し、実務も執行理事が在宅で実施している状況を鑑み、2025年度より「事務所を持たない団体」に移行することとした。運営上必要な備品・什器を保管するため、トランクルームを契約した。

(注10) その他の事業の為の費用は、他団体(一社)発明学会との交流(式典出席)に伴うもの。

(注11) 交通費は、2021(R3)年度以降、維持の為に固定支出を明確にするため、「事業活動の為に交通費」と「管理の為に(事務所に向く)交通費」を別計上している。